



郡中学校通信 No19

学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R4. 9. 28発行 文責 校長 松崎大樹

令和4年度 第1回学校評価アンケート集計結果を報告します! アンケートへのご協力、誠にありがとうございました!(R4.7月実施)

令和4年度7月に実施した学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。
今回実施した学校評価における各設問の肯定的割合を、令和3年の7月と12月の結果と比較したものを考察と共に、保護者の皆様に報告させていただきます。

また、私共も、この学校評価の結果を全職員で共有する中で、真摯に受け止め、令和4年度2学期の学校運営・日々の教育実践にしっかりと活かしていきたいと思っております。そして、そのことが、より充実した生徒達への教育の提供につながるものと考えます。

それでは、今回の集計結果をご一読いただくと共に、今後も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※増減は、令和3年度12月と令和4年度7月の肯定的割合を比較したものです。

※肯定的割合とは、アンケートの質問に対して「あてはまる」と「大体あてはまる」の割合をたし合わせたものです。

学校評価



令和4年7月の学校評価アンケート(第1回目) 大村市立郡中学校 2022.7月実施

まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR3年7月とR4年7月を比較しています。

領域	質問内容	生徒				保護者				教職員						
		R2 7月	R3 7月	R4 7月	増減	R2 7月	R3 7月	R4 7月	増減	R2 7月	R3 7月	R4 7月	増減			
		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)				
方針	学校の教育方針が理解できる					93	94.2	94.6	0.4					95.3	97.4	2.1
心・環境 教育の推進 【美】	学校は命の大切さや思いやりの心を育てる努力をしている	96	96.2	94.9	-1.3	92	89.8	83.1	-6.7	93	100	97.5	-2.5			
	学校は、掃除が行き届いていて、整理整頓されている (教職員:清掃指導も率先垂範し、環境整備に気を配っている)	79	84.4	73.6	-10.8					97	95.3	97.5	2.2			
	学校は、厳しさや温かさのある指導に努力している	95	94.4	89.2	-5.2	92	84.1	80.3	-3.8	100	93.1	100	6.9			
	学校は、一人一人を大切にしている	94	92.1	90.6	-1.5	90	83.3	78.8	-4.5	100	100	100	0			
	学校は、保護者等からの相談を親身に対応している					94	82	81	-1	100	98	100	2			
	生徒は、学級などの仲間や友人との関係がうまくいっている	96	94.1	92.5	-1.6											
	生徒は、係活動や生徒会活動によく取り組んでいる	89	93.7	93.1	-0.6					93	88.4	89.7	1.3			
	生徒は、行事や総合学習によく取り組んでいる	89	93.5	92.1	-1.4					86	88.4	100	11.6			
生徒指導 【礼】	生徒は、スリッパやくつ並べができる	92	94.1	90.1	-4					82	55.8	51.3	-4.5			
	生徒は、学校に楽しく登校している	87	89.3	82.6	-6.7					96	100	94.8	-5.2			
	み:生徒は、身なりや服装がきちんとしている	95	96	94.3	-1.7	95	96.4	94.4	-2	100	95.3	76.9	-18.4			
	そ:生徒は、掃除によく取り組んでいる	93	95.4	94.1	-1.3					86	76.8	77	0.2			
	あ:生徒は、あいさつができています	92	93.6	93.5	-0.1	81	80.5	74	-6.5	89	72.1	64.1	-8			
じ:生徒は、時間を守っている	90	95.8	92.8	-3					85	72.1	84.7	12.6				

○裏面もご覧ください。考察も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR3年7月とR4年7月を比較しています。

学 力 【時】	授業は分かりやすい (教職員：教材研究等，分かる授業づくりに努めている)	90	91.4	89.1	-2.3					100	100	100	0
	生徒は，授業によくとり組んでる	87	93.3	92.8	-0.5					100	95.3	97.5	2.2
	生徒は，2分前着席，1分前黙想ができています	89	91.9	91.9	0					100	83.8	92.3	8.5
	生徒は，家庭学習によくとり組んでいる	75	70.8	67.9	-2.9	61	59.9	54.8	-5.1	64	39.5	30.8	-8.7
家庭・ 地域連携	各種通信・電話等で，学校や生徒の様子を保護者に知らせている (生徒：学校からの文書や「たより」を保護者に渡している)	85	87.7	84.8	-2.9	92	85.2	87.7	2.5	92	81.4	79.5	-1.9
	学校は，授業や学校行事に参加する機会を多く設けている												
	PTA活動に積極的に参加している(教職員：PTAや地域連携に努めている)												
	生徒は，情報端末(スマホや携帯)やインターネット利用のルールを守っている	91	94	90.5	-3.5								
	家庭では，学校のことや将来のことを話し合ったり，自分の悩みを相談している	73	79.1	74.5	-4.6								
生徒は，自転車の乗り方，歩行の仕方など交通ルールを守り，安全な生活を送る	96	98.1	98.3	0.2	84	81.9	78.4	-3.5					

【方針】

学校教育目標の実現に向けて、保護者の皆様から前年度を上回る高い評価をいただきました。引き続き、教育活動全般において目標の具現化に努めてまいります。

【心・環境教育の推進《美》】

ほとんどの項目で肯定的な評価が9割を超え、高い評価を得ることができていました。その一方で、前年度と比較すると、全体的に肯定的な評価の割合が下がっています。特に、生徒の評価では「清掃活動」、保護者の評価では「命と心の教育」が、昨年度から低下しています。この厳しい結果を真摯に受け止め、清掃指導を充実するとともに、学校生活の様々な機会を捉えて、自他の命の大切さを指導していきます。また、厳しさの中にも温かみのある指導に努めてまいります。

【生徒指導《礼》】

生徒の評価と、保護者・教職員の評価に相違がみられる項目が目立ちました。全体的に、生徒の評価は保護者・教職員より高い傾向にあります。特に「あいさつ」の項目で、評価の乖離が顕著でした。生徒ができてると判断している基準と、保護者・教職員がやってほしいと考える基準に相違があるようです。1学期は、生徒総会を通して、生徒と教職員で共に考える機会がありました。今後も予定されている代表者会議等を通して、より良い学校生活の実現に向けての議論を継続していきます。また、積極的な生徒指導の充実を通して、生徒のより良い変容を育ててまいります。

【学 力《時》】

生徒の授業に対する取組や授業への理解度など、生徒・教職員共に高い評価結果でした。一方、各種学力調査の結果から、学力の二極化が本校の課題であることが明らかとなり、学力向上の鍵は基礎・基本の定着にあると考え、現在本校研究部を中心に「反復学習」に取り組んでいます。また、「家庭学習の取組」に対する評価が、生徒・保護者・教職員ともに低い数値となっていますので、学校と家庭が連携し、生徒に学びの意義を伝えると共に、継続して家庭学習に取り組ませることが大切だと考えます。保護者の皆さまにご協力いただくと共に、教職員においては、さらなる授業改善に取り組んでまいります。

【家庭・地域連携】

学校からの情報発信に関する項目は、前年度と比較して肯定的な評価の割合が上がっています。今後も、「信頼される学校」を目指して、日々の教育活動や生徒達の活躍を、保護者や地域の方々に理解していただくため、ホームページや各種通信等による情報発信を継続してまいります。また、感染症予防対策に十分留意する中で、生徒の活躍を直接参観していただく機会を工夫すると共に、保護者や地域の皆さんの思いや願いをしっかりと受け止めて、今後も教育活動を展開していく所存です。

学校評価
考察



保護者の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

学校評価
集 計
分析担当

副校長
本多 博